



シルバー のしろ

第53号
発行
啓発広報委員会

公益社団法人 能代市シルバー人材センター
 〒016-0865 秋田県能代市青葉町5番37号
 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/city-noshiro/>
 電話 0185-54-4688
 F A X 0185-54-6037
 メール city-noshiro@sjc.ne.jp



令和2年度定時総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による議決権行使等をお願いし、6月12日（金）に開催されました。

議長に第17班の原田恭三さんを選出。会員出席14名（役員含む）、委任状や書面議決と合わせて250名出席となり、総会は成立し議事に入りました。昨年度の事業報告、収支決算及び定款の一部改正案は原案どおり承認されました。また、報告事項として今年度の事業計画及び予算の説明があり、総会は閉会しました。

レポート 啓発広報委員 青山 シゲ子

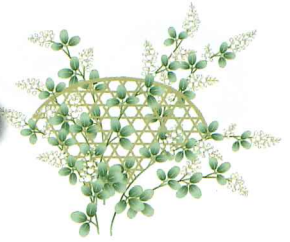


● ● ● ● ● ●
感染予防に まずは手洗い！

こまめに手を洗いましょう。



保坂理事長あいさつ



日頃、会員の皆様方には、センターの事業運営に対し、多大なご支援・ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本日の総会は、新型コロナウイルス感染防止のため、理事会で協議した結果、極力、書面による議決権行使等をお願いしての開会となりました。また、能代市長をはじめとするご来賓の方々のご祝辞もご遠慮申し上げたほか、総会終了後の交流会も中止とさせていただきました。

さて、当センターの昨年度の事業実績は、少雪等の影響で受託件数、就業延人員は前年度実績を下回りましたが、契約金額は目標値には達しなかったものの、上回ることが出来ました。

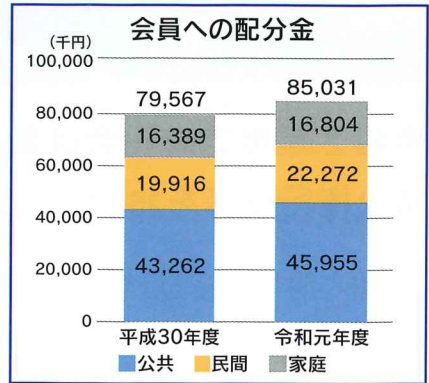
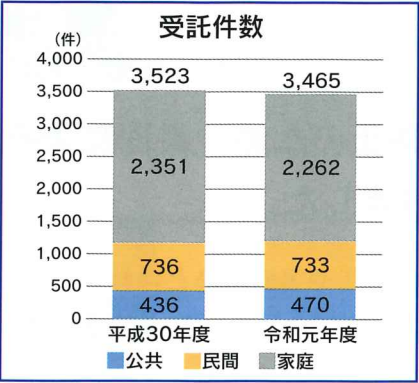
また、派遣事業につきましては、順調に推移し、目標値、前年度実績とも上回ることが出来ました。これもひとえに、会員皆様方の地道な努力、丁寧・誠実な就業の賜物であり、心から感謝申し上げます。

会員数につきましては、前年度よりわずかに増加はいたしました。目標値にはまだまだ及ばず、会員拡大には課題を残しました。今年度も引き続き、一人でも多くの方々に入会していただけるようシルバー事業の普及啓発に努めてまいります。

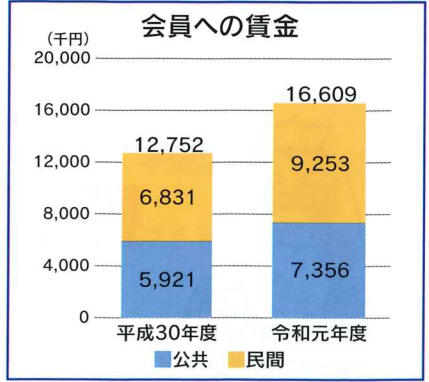
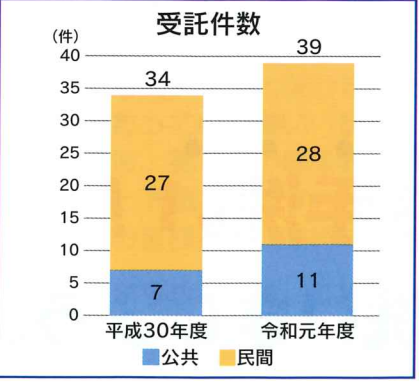
そして、地域社会に密着し、微力なりとも貢献出来るよう、安全就業に徹し、期待され喜ばれるセンターを目指し、会員・役職員が一体となって努力してまいりたいと思っております。

終わりに、会員皆様のご健勝とご多幸、並びに能代市シルバー人材センターの更なる発展を祈念いたします。

請負実績

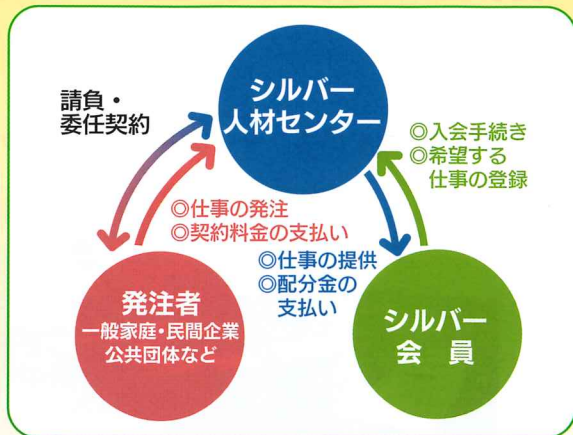


派遣実績



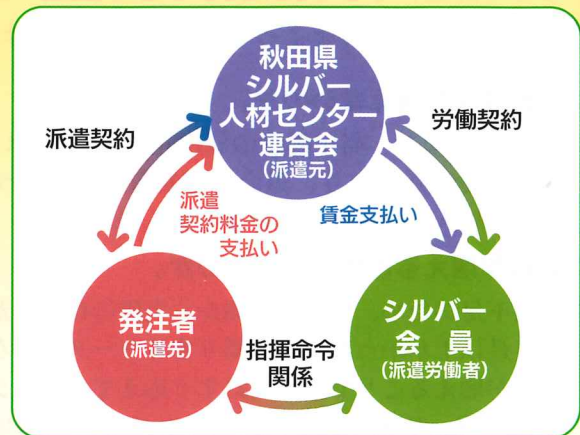
シルバー人材センターのしくみ

請負・委任



発注者は会員に指揮命令ができません。
発注先の従業員と混在しての作業もできません。

派遣



会員を発注先へ派遣する方法により業務を行います。従業員との混在作業や指揮命令を受ける作業ができます。

会員拡大のお願い

全国のシルバー人材センターでは、令和6年度まで「会員100万人達成」を目標に掲げて会員拡大を図っています。令和元年度末の会員数は全国で71万6千人。当センターでもダイレクトメールの送付、また郵便局窓口に備え置き封筒に広告を載せるなど、シルバー事業の周知に努め会員の増員に取り組んでいます。

(人)

皆さんが作業している姿を見て「自分も」と入会した方もいます。「仕事ができ、働く喜びを感じる」「収入がある」「健康でいられる、生活のリズムがつく」。これは地域班会議でのアンケートの声です。会員である皆さんの声を周りのお友達、知り合いの方に届けてください。

ご協力をお願いいたします。

	平成30年度	令和元年度	増減
男	252	259	7
女	69	65	△4
計	321	324	3

入会説明会は原則、毎月第1・3木曜日 午前10時からセンター会議室で開催しています。

- ・年会費の夫婦割引実施中（一人分は半額になります）
- ・新規女性会員、初年度年会費無料

全国安全就業スローガン
いつまでも 働く喜び 無事故から



「安全は全てに優先する」、「安全無くして就業なし」を第一に事故ゼロをめざしましょう！

地域班会議Q&A (抜粋)

2月17日から27日までの間、6日間、11回に亘って地域班会議を開催しました。事業報告、会員の減少などの課題、そして安全就業の徹底など、センターの現状を報告いたしました。これからも会員拡大等、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

Q：会員はなぜ増えないのか。

A：65歳定年など、高齢者の雇用延長が進んでいるのが大きな要因とみている。センターではダイレクトメールを発送したり、退会者抑制策としてプラチナ会員制度も導入し会員増に向け取り組んでいる。

Q：会員が増えると仕事が減るのか。

A：会員不足のため、仕事の依頼から実際の作業にかかるまで1ヵ月以上かかったり、お断りするケースも少なくなく、会員が増えることで「注文にすぐ応えてくれるシルバー」となれば、依頼がさらに増えると思われ、結果、仕事が減ることにはならない。



Q：入会時に健康診断を行うのか。

A：会員の健康と能力に応じた就業を提供できるよう診断書の提出をお願いしている（医療機関の判定項目「就業に支障がない」を確認）。会員が自らの健康に注意することが安全就業につながる。

Q：ふるさと納税返礼品の「空き家の見回り」は写真を撮るだけなのか。

A：家屋の老朽箇所、風等自然災害による損傷や、いたずら等の被害が無いかを確認し、写真を送付している。状況に応じて草取り等の提案もしている。

◇ アンケートではこんな声も… ◇

Q：入会して良かったことは。(件)

自宅近くで仕事ができる	15
第二の人生に生きがいがあった	22
社会に役立つ社会貢献ができた	8
就業先で貢献できた	11
地域の人とつながりができた	20
収入がある	40
自己研鑽ができ、情報が得られた	14
いろいろな人と交流できる	22
生活にリズムがつき健康でいられる	39
友人や仲間が増えた	37
仕事ができる働く喜びを感じる	49

Q：失望したこと、不満なことは。(件)

経験を生かせる仕事が少ない	7
就業するまで時間がかかる	2
会員同士の交流の場が少ない	8
会員同士の人間関係が大変	11
事務局の対応がよくない	2
個人の資質に問題がある	8
収入が少ない	4
就業に関する話合いの場がない	10
就業の人選に問題がある	7
仕事がない(次の仕事)	6
希望する仕事が少ない	7

新会員紹介コーナー

1月～7月までの新会員に
趣味や抱負をお聞きしました

塩谷 うめさん【13班】

4月からお仲間に入らせていただきました。介護の世界で10年間、沢山の貴重な体験をさせていただきましたが、今度はこちらで学びたいと願っております。どうぞ指導のほどよろしくお願いいたします。



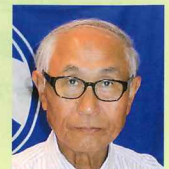
大好きな相田みつをの「生きているうち、働けるうち、日の暮れぬうち」をモットーにしています。

中條三二郎さん【18班】

6月からお世話になりました。新潟に40年間いました。頑張りますのでよろしくお願いいたします。

原田 恭三さん【17班】

体を動かすことが好きで、野球・バスケットで汗を流しています。出来ることがあれば皆さんと一緒に頑張ればと思います。



佐々木光博さん【19班】

3月で退職し、すぐにお世話になることにしました。



今は宿直の仕事で慣れない日々で戸惑いがちですが、先輩たちに教えてもらい何とかやっております。

趣味は将棋、畑づくり、果樹づくりで研鑽、努力しておりますが、まだまだ未熟です。

ABSラジオ



チャット
いい話

工藤良一理事がラジオ出演



あさ採りワイド秋田便「シニアの出番」のコーナーで、現在の就業のこと、趣味や元気の秘訣などについて、番組MCの保泉久人さんと対談しました。

これは、秋田県シルバー人材センター連合会が、広くシルバー事業の周知を図る一環として連合会の活動と、秋田県内のシルバー人材センターで活躍している会員さんの生の声を紹介するコーナーです。

【放送内容抜粋】

保泉 今、どんな仕事をしていますか？

工藤 2月までは市の運転業務でしたが、4月からは市庁舎の夜間業務、宿直をしています。市民からの電話が入ると担当課の職員に連絡します。

保泉 定年退職は、能代市役所ですか？

工藤 いいえ。道路通信エンジニアです。高速道路に埋設している光ケーブル等の装置のテストや確認をしていました。

保泉 全く違う仕事で、しかも夜間の仕事は大変では？

工藤 日中の時間を趣味やサークル活動にフルに使えるよう希望しました。

保泉 サークル活動とは？

工藤 グラウンドゴルフ、青葉農園（畑）、ひばりの会（昼カラオケ）に入ってます。

保泉 元気の秘訣は？

工藤 三食しっかり食べ、楽しく笑って過ごすことです。



※このコーナーは5月6日～令和3年2月17日まで、第1・第3水曜日午前9時40分頃から5分間放送しています。青山シゲ子理事は秋に放送予定です。



大倉 光一さん【20班】

1月から入会しました。健康第一に、長く仕事ができるように頑張っていきたいと思えます。

草刈り、冬の除雪もできます。いつでも呼んでください。

趣味は簡単な野菜作り、演歌や秋田民謡を聞くこと、歌うことです。よろしくお願いいたします。

佐藤 周三さん【21班】

シルバーを通して健康で働くこと＝地域社会に役立つこと＝喜び

こうしたことに挑戦していきたいです。



左記以外の方々 よろしくお願いたします!!

- 【1班】 栗田 繁
- 【4班】 牧野 俊雄、保坂美保子
- 【6班】 山形 勝春
- 【7班】 夏井 納実、柴田 金雄
- 【8班】 佐藤 修正、藤原 利夫、野呂 久夫
- 【12班】 袴田長太郎
- 【13班】 平塚 輝美、高田 福蔵
- 【14班】 飯坂 勝義、斎藤 和敏、加賀 明
- 【16班】 佐藤 境
- 【17班】 保坂 均、平川 誠
- 【18班】 田村 秀明、長門 稔
- 【20班】 雄鹿 浩
- 【21班】 高橋 政志、安井 勇雄、池端 信幸

カメラルポ



一気に注文が増えた網戸張替え



密を防ぎながらの倉庫内での仕分け作業



就業体験後、派遣先へ



事前講習で草刈りの安全作業の再確認



注文が多い窓掃除。会員を大募集中です。事前に講習をしていただきます



連合会では市内を走る路線バスに広告を掲載中

編集 後記

暑中お見舞い申し上げます。会報「シルバーのしろ」第53号をお届けします。年2回（1月1日付、8月1日付）発行され皆様にお届けしている会報はどのような手順を経て作成されているかご存知ですか。

理事、監事の中から選任された4人の啓発広報委員と事務局担当者2人が発行1か月前ぐらいから委員会を開催して掲載内容について検討を始めます。掲載内容のほとんどは例年余り変わりはないのですが、今回は少し勝手が違いました。

表紙の写真（後にも先にもこのような会場の様子はないでしょう）を見ればおわかりのとおり、今年の総会は会員の出席者が極端に少なく、また来賓の出席も無し、そしてまた時間も出来るだけ短くした異例な形となりました。新型コロナウイルス感染症の影響で中止かと思われたのですが、事務局たってのお願い（議決決裁の関係）で開催し無事終わることが出来ました。

第2波、第3波の感染拡大が叫ばれるなどこの先の展望が見とおせない中、不穏な生活がまだまだ続くと予想されます。

会員の皆様には就業時は元より普段の生活においてもくれぐれもご注意くださいのように。

※皆様からのご意見、ご投稿をお待ちしております。

啓発広報委員 工藤直樹